

PPWR対応を図る国内外の

1名分料金で
2人目無料包装技術開発の最近事例と包装トレンド【LIVE配信】
【アーカイブ配信】

◆日時：2024年10月16日(水) 12:30~16:30

【アーカイブ配信：10/21~11/1(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき46,200円
- ・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/241030>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴は弊社HPでご確認下さい。

住本技術士事務所 所長 技術士(経営工学) 住本充弘 氏

ご専門：パッケージの開発、パッケージ加工技術を利用した産業部材の開発

ご活動：・包装学会 (公社)日本技術士会 会員 技術士包装物流会理事

・日本包装コンサルタント協会 理事 ・日本包装管理士会 ・海外との情報交換

ご略歴：1967年3月 東北大学 理学部 化学科卒業

1967年4月 大日本印刷(株)入社 各種パッケージ開発及びシステム開発、
バリアフリー、ユニバーサルデザイン(user-friendly, accessible design package)、
RFID、環境対応パッケージ等

2004年1月 大日本印刷(株)定年退社

2004年1月から現在 国内外でパッケージングのコンサルタント活動。

【講座趣旨・プログラム】※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

EUの包装及び包装廃棄物規則、PPWRも決まり、包装の大きな流れである循環型パッケージ、循環型ポリマー利用の方向性も定まった。日本も対応が急務である。循環型ポリマーの利用事例やdrupa 2024の印刷展における動き、世界の優れたパッケージの事例紹介を通じて、PPWRの実施を受けて世界の包装はどのように変化するかを予測し、今後の日本の包装関係者が進む方向を予想する。

1. drupa 2024に見る印刷の動き

2. Recyclableとは

- 2.1 第三者認証のrecyclable
- 2.2 海外のプラスチック団体の基準
- 2.3 欧州7か国のオレフィン系モノマテリアル回収stream
- 2.4 モノマテリアルとグリーンウォッシュ
- 2.5 ECのDR(Design for Recyclability)とは

3. プラスチックの再生再利用の課題 -最新のリサイクル技術の説明

- 3.1 ケミカルリサイクル
- 3.2 熱分解タイプ
- 3.3 ガス化タイプ
- 3.4 超臨界タイプ
- 3.5 酵素利用他の技術
- 3.6 マスバランス方式の利用

4. 使用済み包材の回収及び選別の課題

-プラスチック及び紙素材のラミネート品への対応をどのようにするか

- 4.1 国内外の回収・選別システムの事例
- 4.2 回収及び選別技術の実証実験
- 4.3 アップサイクリングに向けての脱インク及び剥離技術

5. 再生材料利用の事例

- 5.1 海外事例一廃プラ回収~recycled plastics製造~ブランドまでのビジネスモデル
- 5.2 国内事例

6. 紙利用の包装 -ナノセルロース利用の実用化~各種紙製液体容器の最前線

7. 求められる包装の機能の変化

- 7.1 Smart Package/Connected Package
- 7.2 センサー機能と鮮度保持
- 7.3 包装製品の市場追跡性及び偽造防止

8. これからのバリア化技術

- 8.1 OPPや延伸HDPEフィルムへの蒸着技術による水蒸気及び酸素バリア性の向上事例
- 8.2 多層コーティングやOPによるバリア化

9. 新しいフィルム及び先端技術の利用

- 9.1 新しい素材、バリア性の向上
- 9.2 AI、IoT、ロボット、リモートコントロールなどの事例紹介

10. 世界の最新のパッケージ紹介 WPO受賞事例を紹介

11. 包装材料の供給体制

デジタル印刷及び新しいラミネート加工技術の
説明と海外の小ロット印刷の展開事例

12. 今後の方向性 今後の包装に必要な課題について考察する。

おわりに

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
・セミナー資料は開催前日までに送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『容器包装トレンド』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ LIVE アーカイブ

会社・大学	
住所	〒
電話番号	FAX

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送